

あきた労福協

2022年1月1日

No.143

発行所／秋田県労働福祉協議会
 発行責任者 高橋暢嘉
 秋田市中通6丁目7-36フォーラムアキタ内
 TEL:018-833-1875・FAX:833-0506
 ホームページ <http://akita.rofuku.net/>



謹賀新年

福祉はひとつを原点に！

新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかに新春を迎えたこととお慶び申し上げます。

秋田労福協は、昨年「設立60周年」という節目を迎えることができました。この間、ご尽力いただいた諸先輩方、日頃からご支援いただいている関係者の皆様にあらためて感謝を申し上げます。

さて、新型コロナは、社会の脆弱性を浮き彫りにし「弱い立場」の方たちを直撃しました。民間のシンクタンクによると、失業者にカウントされない非正規労働者など「実質的失業者」は、全国で146万人にのぼると推計されています。

そのような中、労福事業団体や構成組織の皆さんからは「今こそ労福協の出番だ」との気概で、これまで以上にカンパやフードドライブ活動にご奮闘いただきました。こんな時こそ助け合おうという姿は、まさに労福協運動の原点を見たようでした。

新型コロナの影響は、変異株もあいまって長期化することが想定されます。今こそ、労働運動と労働者福祉運動が一体となって、「助け合い」「支え合い」による『共助の輪』を広げるとともに、貧困や格差のない「寛容な社会」の実現に向け役割を果たしていくかなくてはなりません。

秋田労福協は、これからも「福祉はひとつ」との原点を大切にしながら、NPOなど市民団体の皆さんとつながり「すべての働く人の幸せと豊かさ」をめざし、取り組みを進めてまいります。

結びになりますが、皆様のご健勝と益々のご活躍を祈念し、年頭の挨拶といたします。

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。



秋田県労働福祉協議会
会長 才村 泰彦

新年明けまして
おめでとうございます。

皆様におかれましては、穏やかに新年を、お迎えのこととお慶び申し上げます。
 今年の干支は「寅」。寅(虎)はことわざなどに多く登場し、勇敢で強いイメージがあります。状況に応じて冷静な判断をし、弱いものを守るとも言われています。労福協も、コロナ禍で生活が苦しくなつた方々の、暮らしを守ることが求められます。

さて、秋田労福協は、昨年

「設立60周年」を迎え、さやかな記念式典を開催しました。歴史を築いて頂いた諸先輩方に、改めて感謝申し上げます。

今後も労福協の理念である「福祉はひとつ」を基本に、「今こそ労福協の力を」を合言葉に、共助の輪を広げます。皆様の変わらぬご支援、ご協力を宜しくお願ひ致します。



(事務局長)



迎春

労働者福祉中央協議会
芳野 友子 会長

新年明けましておめでとうございます。

2020年初頭から始まった新型コロナウイルスの感染拡大により、日本社会の脆弱さが浮き彫りとなった今、公的支援の強化を求める、安心して暮らせる社会にむけて継続的に取り組むことが重要です。中央労福協は「生活・就労応援基金（ろうふくエール基金）」を立ち上げ、様々な団体や個人から多くのご協力をいただき、困難を抱える人たちへの生活・就労支援活動を応援してきました。

第3期奨学金制度改善・学費負担軽減運動では、誰もが安心して学べる社会をめざし取り組みます。

私たちはコロナ禍により行動が制限される中であっても、これまでの運動で培った経験を糧に、時代に即した運動スタイルを取り入れてコロナ危機を乗り越えていかなければなりません。「今こそ、労働者福祉運動の出番」との気概を持ち、ポストコロナ社会にむけての労働者自主福祉活動を進めて参ります。「2030年ビジョン」の実現をめざし、ともに前進していきましょう。



恭賀新年

東北労働金庫秋田県本部
黒崎 保樹 本部長

新年明けましておめでとうございます。

構成組織の皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、旧年中は東北労働金庫に対し格別なるご支援、ご協力を賜りましたことに心より感謝とお礼を申し上げます。

我々を取り巻く環境は「少子高齢化・人口減少・老後資金2,000万円問題」等により大きく変化しようとしています。

本年度からスタートした第7期中期経営計画は、これらの環境の変化に対応し「生活応援運動・労金運動」の推進とともに「誰一人取り残さない金融包摶」の実現をめざす取り組みとなります。労金はこれらの取り組みを通じ、日本で唯一の福祉金融機関として、これからも働く皆様の生活の支えとなるよう事業推進に取り組んでまいります。

本年が労福協に結集する皆様にとりまして実り多い年となりますことをご祈念申し上げ年頭のご挨拶といたします。

一人ひとりの協力で広がる助け合いの輪 第7回フードドライブ



寄贈品を受取る「秋田たすけあいネットあゆむ」保坂理事長（左）

第7回フードドライブキャンペーンを10月に開催した。

コロナの影響により生活困窮者が増加する中、家庭に眠り廃棄されてしまう食品を必要としている方々へ届けるため、7回目となる今回は袋麺・カップ麺を中心に呼びかけていた。

皆様のご協力により732点364kgの食料品が集まつた。今後も他人事とは思わず参加頂きたい。



謹賀新春

こくみん共済 coop
秋田推進本部
羽澤 齊志 本部長

明けましておめでとうございます。

労福協に結集された各構成組織の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

新ブランド「こくみん共済 coop」がスタートして2年6ヶ月が経過しました。ブランド戦略の奏功により、皆さまからの認知度・好感度にもポジティブな変化が見受けられると感じています。今後も、

「New-Zetwork」がめざす姿を具体化するため、共済商品のいっそうの充実を図りながら、「お役立ち発想」と「共創活動」に基づくサービス提供を徹底し、「こくみん共済 coop」になって、「ここが変わった、良くなった」という評価をたくさんいただけるよう、しっかりと取り組んでまいります。

本年も、「たすけあい」の心を大切にする信頼できる保障の生協として、皆さまの生活安定・向上に寄与できるよう、役職員一丸となって努力してまいりますので、変わらぬご愛顧をよろしくお願い申し上げます。

一日も早く新型コロナウイルス感染症が終息し、新しい年が皆さまにとりまして実り多い一年になりますことをご祈念申し上げ、年頭のあいさつといたします。

各団体に寄付金10万円を贈呈！



“今年も皆様のご支援が福祉団体に届きました”

新型コロナウイルス感染対策を講じ開催に向けて準備を進めていたチャリティゴルフ大会でしたが、県内の警戒レベル引き上げに伴いやむを得ず中止しました。すでに振り込まれた協賛広告代は福祉団体への寄付金としてご協力頂きました。

～寄付への協力団体一覧～

- ・JAM秋田
- ・TDK労組北日本本部
- ・JAM秋田小林工業労組
- ・NTT労組秋田県分会
- ・東北労金労組秋田県支部
- ・秋田県東北電力総連
- ・東北発電工業（株）秋田支社・小坂製錬（株）
- ・UAゼンセン秋田県支部
- ・林野闘争労組東北地方本部
- ・秋田県労働会館・秋田地区労福協・能代山本地区労福協・本荘由利地区労福協・大曲大仙地区労福協
- ・鈴木義也司法書士事務所
- ・JAM秋田東北機械労組
- ・全水道秋田水道労組
- ・東北電力労組秋田県本部
- ・三菱マテリアル（株）秋田製錬所
- ・連合秋田・東北労金秋田県本部
- ・こくみん共済 coop 秋田推進本部
- ・第一建設工業株式会社
- ・JAM秋田山二施設工業労組
- ・JP労組秋田連絡協議会
- ・東北発電工業労組秋田分会
- ・JEC連合秋田地方連絡会
- ・秋田中央交通労組



新春来福

一般財団法人秋田県労働会館
渡邊 幸則 専務理事

新年あけましておめでとうございます。

構成組織の皆様におかれましては、お手こやかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、旧年中は秋田県労働会館「フォーラムアキタ」をご利用いただき誠にありがとうございます。そして公益目的事業「ライフサポートセンターあきた」の活動に対しますご理解とご支援に心より感謝申し上げます。

長引くコロナ禍が社会に及ぼす影響は終わりが見えず、今年度は秋田県労働会館の収益にも影響が見られるようになりました。しかし、大きく影響を受けているのは弱い立場の人たちです、今年、ライフサポートセンターあきたは弱い立場の人、声を上げたくても上げられない人など多くの方たちに向けて「暮らしなんでも相談」の周知の拡大を図り、活動を広げる取り組みも実施いたします。

秋田県労働会館は現在の建物となって間もなく40年目になります。より良いサービスの提供はもちろんの事、快適にご利用いただくための効果的な設備改善等、職員一同、より一層努力してまいります。

本年が労福協に結集する皆様に実り多い年になりますことをご祈念いたしまして年頭のあいさつといたします。

チャリティゴルフ大会中止！



地区労働福祉協議会



大館鹿角地区労働福祉協議会 会長 山内 一滋

あけましておめでとうございます。

昨年、鹿角地区と統合し「大館鹿角地区労福協」としてスタートしましたが、「新型コロナ」の感染拡大で「顔を合わせる」「議論する」ことがリスクを抱えることとなり、主だった活動が展開できない状況が続きました。社会は将来不安に覆われ、「社会より自分」「将来より今」といった認識が蔓延していると言われます。しかしながら、これ以上の「格差と貧困の拡大」や自己責任論の強要を放置することはできません。「不条理は許さない」を合言葉に、中央・県・各地区労福協と連帯し、地に足をつけた活動を再開したいと考えております。

男鹿潟上南秋地区労働福祉協議会 会長 太田 修

新年明けましておめでとうございます。

昨年は、コロナウイルスが猛威を振るい、各種の行事、お祭り等が中止に追い込まれ、期待の夏季オリンピックも無観客開催となりました。

ワクチン接種は進みましたが、コロナ前の生活に戻ることはなく、密集状態を避けるため、集会や懇談会が出来ず組合員とのコミュニケーションを取る手段を模索し、苦労した1年でした。

本年は、コロナ対策の継続による終息と経済の活性化に向け、みんなと共に頑張ってまいりますので、引き続きのご支援を宜しくお願い申し上げます。

秋田地区労働福祉協議会 会長 水木 卓

新年おめでとうございます。

旧年中皆様からは、新型コロナウイルスへの対応に伴い大きく社会が変化するなか、秋田地区労福協の取り組みに対し変わらぬお力添えをいただきましたこと、心より感謝申し上げます。

すでに2年間に及ぶコロナ時代の到来は様々な社会課題を浮き彫りにしましたが、同時に人と人の絆や思いやりの大切さを私たちは改めて実感することとなりました。

社会や経済がニューノーマルに移行した今、ポストコロナにおける労働福祉運動をどのように再構築していくか、私たちは大変大事な局面を迎えていきます。

しかし、基本理念である助け合いの精神は何ら変わることはありません。地域で暮らす全ての皆さんが様々な立場を越えてお互いを思いやり、助け合うことができる社会づくりをめざし、地区労福協が地域で担う役割をしっかりと果たすことができるよう共に頑張りましょう。

引き続き皆様からのご支援とご協力をくださいますようお願いいたします。

〈秋田地区定期総会〉
挨拶をする才村会長
(右)



秋田地区労福協第23回定期総

演壇

〈秋田地区定期総会〉
挨拶をする水木会長
(左)

能代山本地区労働福祉協議会
会長 石岡 貢

新型コロナウイルスにより一変した生活も、少しづつ回復の兆しが見え始め、様々な活動が再開されてきております。しかしながら、感染拡大の懸念はあることから、引き続きの基本的な感染予防対策は必要であると考えております。

このような情勢の中、労福協として組合員・家族の皆さんのが安心して働き、暮らせるよう、地域・関係機関と連携し運動の展開を模索していきますので、本年もよろしくお願ひいたします。



大曲仙北地区労働福祉協議会
会長 岩佐 真

新年あけましておめでとうございます。

新型コロナウイルスの新規感染者が当初に比べ減少し、少しづつ日常を取り戻しつつありますが、社会には貧困や分断は未だ存在しています。

「中央労福協2030年ビジョン」に沿って、労働者自主福祉運動の役割を發揮し、地域に共助の輪を広げ、コロナ禍であっても対応できる運動を模索していきます。 本年もよろしく申し上げます。

横手平鹿地区労働福祉協議会
会長 齊藤 齊

明けましておめでとうございます。

皆様、年末年始はいかがお過ごしでしょうか。

さて、昨年以降の新型コロナウイルス感染症の拡大により、我々、市民生活が甚大な影響を被り、まだまだ先行きも不透明な状態におかれています。それに伴い、経済活動の制約と自粛の流れが続く中、今後もコロナウイルストと共存しつつ、我々、労福協と関係する事業団体と共に運動する主体となり、支え合い・助け合いを地域に根付かせる為にも、横手平鹿地区労福協として継続した取り組みを進めて参ります。

本荘由利地区労働福祉協議会
会長 大八木 和彦

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

旧年中は、本荘由利地区労働福祉協議会の活動に対しましてご支援・ご協力を頂きました事、心より感謝申し上げます。

昨年は、各地に蔓延した新型コロナウイルス感染症で、計画した交流会や奉仕活動など様々な活動を行う事が出来ませんでした。しかし、コロナの影響で生活困窮者支援の一環として行われたフードバンク活動は量的には少なかったものの送る事ができ大変うれしく思っております。

今後も地区労福協として小さな力にしかなりませんが、労働金庫やこくみん共済COOPと連携を取り、地域の人や働く皆様方と手を携えてより良い運動を展開していきたいと思います。



湯沢雄勝地区労働福祉協議会
会長 門田 実

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

さて、2020年2月に、ダイヤモンド・プリンセス（横浜クルーズ船）で新型コロナウイルス感染者が確認以降、パンデミックとなり、国民の生活が一変しました。休業・休職や失業を余儀なくされ、長期化するコロナ禍の中、生活に困窮する家庭や子供たち、また一人暮らしの方々など、社会的に弱い立場にいる方へ、フードバンクを通じて行政や福祉団体、またNPO法人等との連携を強化しながら、貧困問題にかかる活動を広めて参ります。





秋田労福協設立60周年記念式典



今年で設立60周年を迎えた秋田労福協は、

12月2日(木)「秋田労福協設立60周年記念式典を行った。コロナ禍での開催のため、盛大なセレモニーは行わず、歴史をまとめた「60周年のあゆみ」の冊子と、記念スライドの上映を行う、ささやかな式典となった。



記念講演：あゆかわのぼる氏

60年の感謝をする才村会長



記念講演では、秋田市在住のあゆかわのぼる氏より「黄昏て道陥し それでも秋田再生主義」と題してこれまでの秋田県の取り組みと、これから課題等様々な問題について貴重なお話を頂いた。

秋田労福協は労働福祉運動の原点に立ち返り、役割と使命を果たすべく、これからも事業団体、労働団体の皆様にご理解とご協力をお願いし、式典は終了した。

記念式典で上映したスライドを YouTube で見ることができます。

QRコードを読み込み秋田労福協の歴史をぜひ、ご視聴下さい。



第3回ライフプランセミナー開催

12月3日秋田地区労福協と共に働くものの生活設計を考えるためのセミナーとして、若年層を中心に86名が参加した。

秋田労福協石井推進役より「労働福祉運動のこれまでとこれから」について労福協・労金・こくみん共済 coop の設立背景など詳細について説明した。

セミナー講演では、FPのお金塾 塾長：大瀧淳彦氏からFPから見た労金・こくみん共済 coop の上手な活用法と題し、直近の経済状況から資産形成・共済制度など、労福事業団体の商品にも着目し、上手な投資信託の選び方など詳細の方法も交えながら講演頂いた。



講師 FPのお金塾
塾長：大瀧淳彦氏

～セミナー終了後のアンケート～

- ・全世代が興味を持ちそうな内容で良かった。
 - ・参考になる事例を交えながら、他人事ではなく自分の事として聞くことができた。
 - ・老後までの、資産形成・保険等考えるべきだと思った。
- などの声が寄せられ、参加者全員が参考になったと回答した。



講演を聞くセミナー参加者

ライフサポートセンターあきた（フォーラムアキタ内）

《暮らしなんでも相談》 ☎ 0120-980-669

ひとりで悩まず、まずはお気軽にお電話ください！

相談アドバイザー『柴田』が、お話を聞きします。



お知らせ

「2022年度労働者福祉に関する政策制度要請」を県に要請！

日時 2022年1月24日(月)14:00 場所 「県庁(第2庁舎)」

税務署確定申告の相談及び申告受付

期間 2022年2月16日(水)～3月16日(水)予定

会場 秋田県労働会館「フォーラムアキタ」

☎ 018-833-2335 (市民市場近く)

*秋田南税務署

TEL: (018)832-4121

*秋田北税務署

TEL: (018)845-1161

労福協に新しい仲間が加わりました
名前は **きょうちゃん**

profile

【肩書き】

労福協のマスコットキャラクター

【お名前】

きょうちゃん

【誕生日】

11月26日

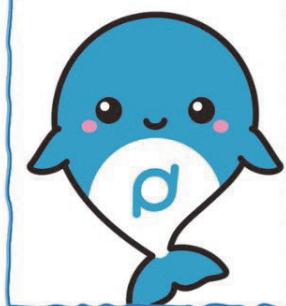
【属性】

イルカ

【性格】

仲間とコミュニケーションを
かわし、チームワークが良く、
人と関わることが好き♡

Photo



秋田県の最低賃金は、秋田県で働く
すべての労働者に適用されます。

守られていますか？

秋田県 最低賃金
822 円 (30円 UP)

秋田県労働局 HPより

フレイクタイム
頭の体操



ドイツ製の車に日本人とアメリカ人が乗っています。

車を動かしているのは なにん でしょう？

(答えは8ページ)

編集後記

新年明けましておめでとうございます。

労福協でお世話になることになりました
刑部(ぎょうぶ)です。機関紙の編集を
する事になりました。

これからよろしくお願いします。





謹んで新春の お慶びを申し上げます

社会・経済情勢が大きく変化する中で組合員の働き方やライフスタイルの多様化が進んでいます。こうした時代だからこそ、ろうきんは労働組合との連帯をさらに強固にし最も身近で信頼される金融機関として組合員のみなさまに寄り添い生涯にわたり力強くサポートしてまいります。

2022年 元旦

東北労働金庫秋田県本部
秋田市山王4-4-13 **☎018(866)1315**
<https://www.tohoku-rokin.or.jp>



謹んで新春のお慶びを
申し上げます



2021年11月制度改定

あなたと家族のカーライフを守る

期間限定 2022年 3/31木まで

期間中に協力団体経由または
共済ショップにて
新規加入いただくと

**衛生セット
プレゼント!**

●オリジナル収納ケース
●除菌スプレー
●除菌ウェットティッシュ
●マスク2枚

オリジナル
ケース入り

※画像はイメージです。

マイカー共済

自動車総合補償共済

こくみん共済 coop なら /
最大22等級で
掛金 **64%割引!**
安全運転で無事故が続くと割引率がアップ!

まとめてご契約でさらにおトク!! /
複数契約割引
家族みんな **3%割引**
セカンドカー割引
新車お車を購入された場合、
新規契約通常6等級 → **7等級**を適用

お問い合わせ・お見積もりは下記ご連絡先までお気軽にどうぞ！

共済ショップ 秋田店
〒010-0817 秋田市泉菅野1-1-12

018-824-6031

平日9:00▶16:00 土曜日10:00▶16:00
(日・祝日・年末年始を除く)

※番号をよくお確かめのうえ、おかげください。※土曜日は秋田店のみ営業です。



大館店: 0186-49-2877 (大館市清水4-4-47)
能代店: 0185-55-3931 (能代市花園町26-24)
大仙店: 0187-63-8428 (大仙市大曲黒瀬町4-5)

こくみん共済〈全労済〉秋田推進本部
(秋田県労働者共済生活協同組合)

全国労働者共済生活協同組合連合会 

「こくみん共済 coop」は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。